

養護学校だより

令和3年度
第2号
(通213巻号)
7月30日発行
TEL 0152-48-2137

「令和3年度の第1学期を振り返って」

盛夏の候、皆様方には本校の教育活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき誠に感謝申し上げます。

コロナ禍での教育活動も2年目を迎え、新しい生活様式、教育活動の推進に向けて、改善・工夫をして取り組んでいるところです。

今年度もコロナ感染症が治まらず、日々、感染予防対策の意識を高めつつ、継続し児童生徒の健康安全第一に進めて参りました。保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様方にもご理解いただき感謝申し上げます。

今年は例年のない猛暑も続き、熱中症の予防として、水分補給や換気なども行っております。

さて、1学期を振り返り、年度当初計画しておりました行事等が中止、延期、縮小となりました。

様々な工夫を考え、代替活動にしたり、規模を縮小したりしながら行えたことは、昨年度と比べ、少しずつ進んできたことを感じます。

プール学習や水浴室の利用は、コロナや学校予算縮減により難しい状況で中止しましたが、各学部では運動会中止の代替行事として、中学部は「スポーツ大会」、高等部は「体育大会」を行いました。晴天が続きグラウンドでの開催により保護者の皆様にも観覧いただきました。小学部は2学期に予定しています。

小学部の「バス遠足」も今年度は実施することができました。晴天の中、児童たちは思いっきり身体を動かし楽しむことができました。もう一つ小学部の5・6年生では、稚内養護学校のお友達とオンラインで「オンラインポッチャ」で交流しました。事前のオリエンテーションで稚内養護学校のお友達と顔合わせや自己紹介、ポッチャール説明 VTR を作成するなど準備をしました。当日は負けてしまいましたが、遠距離の友達と仲良く交流することができました。

中学部は、函館養護学校中学部のお友達とオンラインで交流を行いました。初めて合う（見る）友達との交流で、恥ずかしかったり、嬉しかったりと自己紹介や学校ごとにダンスや歌などを披露し交流を深めました。また、新しい友達の輪がつながることを期待しています。

高等部2年生では、昨年度はできなかった JR 呼人駅にマリーゴールドを植え、水やりをしてきました。また、呼人駐在所のおまわりさんにはプランターにマリーゴールドを植え、プレゼントしました。このマリーゴールドは昨年から種をまき育てた苗です。

寄宿舎では、昨年度寄宿舎祭は中止となりましたが、今年度は、規模を縮小して、寄宿舎生と教職員のみで実施しました。寄宿舎生は、いろいろなゲームの場所を巡り、楽しんでいました。来年は従来どおりできることを祈っています。

7月中旬、毎年、地域のボランティアの皆さんが、本校の「つつじ」の剪定にいらしてくださいます。今年も暑い中、11名の皆さんが、手際よく剪定してくださいました。毎年、きれいな「つつじ」が見られるのも地域の皆さんのおかげであると改めて、感じました。感謝いたします。

今年もコロナ禍での教育活動になります。その時々状況は変化しますが、いろいろな工夫を考えて、少しでも進めていきたいと考えております。引き続き、皆様方には、ご理解とご協力、ご支援を何卒よろしくお願いいたします。

校長 上村喜明

交通安全教室を開催しました!



5月22日(水)に交通安全教室が実施されました。交通安全指導員さんから、信号機の見方や横断歩道の正しい渡り方について体育館で教えていただきました。

実際に横断歩道を渡る場面では、児童生徒が信号機の色を見て、左右を確認し、安全に横断歩道を渡ることができました。

日頃の学校生活でも、児童生徒が登下校時に左右の確認をしています。今後も、交通安全指導員さんから教わったことを活かして、あらゆる場面で安全に努めていきます。(文責：小山)



2年ぶりのバス遠足

網走養護学校だより 第2号

去る7月9日（金）に小学部バス遠足が行われました。目的地は子どもたちにおなじみの「てんとらんど」です。昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となったバス遠足。今年度は感染症対策をして実施することができました。

最初にプレイルームで今日の予定のお話を聞いてから出発です。久しぶりのお出かけに、子どもたちもうれしそうな表情でバスに乗り込みました。天気予報は「曇り」だったものの、てんとらんどは青空！体を動かすと汗ばむ陽気でしたが、子どもたちはへっちゃらで遊び回り、楽しそうな声があちこちから聞こえてきました。

事前学習で確認した「時間を守る」「あいさつをする」の約束を守って、楽しいひとときを過ごした小学部の子どもたちでした。（保護者のみなさん、遠足の準備ありがとうございました！）（文責：小久保）



中学部スポーツ大会



7月6日（火）に中学部スポーツ大会が開催されました。晴天の中行われたスポーツ大会では、個人種目「呼人修理工房」と団体種目「アスレチックリレー」の2種目に取り組みました。

呼人修理工房は、グラウンド80m程の距離を一気に駆け抜ける、スピード感のある種目です。ゴールに向かって一人一人が集中して走り、本番では練習以上の力を発揮することのできた生徒が多かったのではないかと思います。

アスレチックリレーは、生徒たちが平均台やクマ歩き、スラロームなどをクリアしながらバトンを繋いでいく競技です。日頃の学習の成果を発揮しながら、チームの勝利を目指して課題に取り組んでいく姿はとても格好良く、自然と応援にも熱が入っていくような競技となりました。

それぞれの役割に責任をもって取り組む姿、仲間を応援し、団結している姿をたくさん見ることができ、スポーツ大会を大成功で終わることができました。（文責：古谷）



高等部のみんなが主役となり、力を合わせた体育大会

7月9日（金）に高等部の体育大会が行われました。天気予報では、曇りでしたが、開会式が近付くと快晴になりました。個人種目は「トラック走」でした。様々な障害物を乗り越えながらゴールを目指しました。一人一人が真剣な表情をして、一生懸命走って、サッカーボールかバスケットボールのどちらか好きな方を選んで、シュートをしてゴールをしました。

団体種目は「あばしりレー」です。紅白に分かれて一人ずつたすきを持ってリレーを行い、一人一人が3種類のカードから1枚選んで、ボードに貼りました。仲間を応援し、力を合わせてたすきをつないでいる姿は感動的でした。

閉会式では、赤組、白組それぞれに、賞状とトロフィーが渡されました。一人一人の表情には、達成感が見られ、素敵な笑顔をしていました。行事を通して一人一人が輝き、大きく成長しました。

12日（月）の事後学習では頑張ったことを発表しました。お忙しい中、応援に来ていただきました保護者の皆様、大変ありがとうございました。（文責：石川）



編集後記

最近暑い日が続き、網走もいよいよ夏本番を迎えました。今号は、前期の児童生徒の学習の様子についてお伝えしました。児童生徒が学習に取り組む様子をぜひご覧ください。（文責：塩越）

